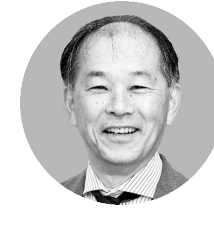


第47回「環境賞」



環境分野でも日本の丹精込めたモノづくりが躍動している。第47回「環境賞」(国立環境研究所・日刊工業新聞社共催、環境省後援)の贈賞式が7月7日に都内で開かれ、環境大臣賞をはじめ、6件が受賞の栄誉に輝いた。いずれも何年もかけて、試行錯誤を重ねた末の成果で、受賞者は地道な努力が報われ感無量の様子だった。

国立環境研究所 理事長 渡辺 知保



第47回環境賞を受賞された皆さま、誠にありがとうございます。本年度は39件の応募があり、環境大臣賞1件、優秀賞2件、優良賞2件、審査委員会特別賞1件を表彰することになりました。環境大臣賞に輝いた「ビール醸造副産物を用いた環境保全型植物生産」は、審査委員各位、賞を授けたいとされている皆さまにあらためて感謝いたします。

第47回「環境賞」を授けたいとされている受賞された皆さま、誠にありがとうございます。本年度は39件の応募があり、環境大臣賞1件、優秀賞2件、優良賞2件、審査委員会特別賞1件を表彰することになりました。環境大臣賞に輝いた「ビール醸造副産物を用いた環境保全型植物生産」は、審査委員各位、賞を授けたいとされている皆さまにあらためて感謝いたします。

日刊工業新聞社 社長 井水 治博



第47回「環境賞」を授けたいとされている受賞された皆さま、誠にありがとうございます。本年度は39件の応募があり、環境大臣賞1件、優秀賞2件、優良賞2件、審査委員会特別賞1件を表彰することになりました。環境大臣賞に輝いた「ビール醸造副産物を用いた環境保全型植物生産」は、審査委員各位、賞を授けたいとされている皆さまにあらためて感謝いたします。

バイオ技術、SDGs達成の大きな力に



第47回 環境賞贈賞式
主催：国立環境研究所、日刊工業新聞社 後援：環境省

創性、将来性、経済貢献できるテーマが増え、活動実績や国際性を考慮して、選考した。特に環境大臣賞を受賞されたアサヒバイオテクノロジーの受賞を機に、バイオテクノロジーの発展に貢献する世論喚起と事業活動を進めています。今後、国立環境研究所とともに、本賞の充実に向けて取り組む予定です。

審査概評



審査委員長 大塚 柳太郎 氏

審査委員会は、応募された39件について、「環境保全への貢献」、「独創性」、「有効性」、「経済性」と活動実績などを考慮し、厳正に審査を進め、環境大臣賞1件、優秀賞2件、優良賞2件、審査委員会特別賞1件の計6件を選定した。

環境保全型植物生産 高く評価

「環境保全型植物生産」は、土壌還元菌を用いた環境保全型植物生産という点を高く評価した。この連続工程を持つ小型装置は世界でも珍しく、独創性を高く評価した。優秀賞を受賞した日立ハイテクサイエンスは、空冷式にR1234yfを併用した液温自動調整機を採用した。同分野での普及が見込める。優良賞を受賞した三菱電機の「R32を用いた室内配水型ビル用マルチエアコン」は、R32冷媒と水で搬送する世界でも珍しいビル用マルチエアコンを開発した。地球温暖化効果

- 第47回「環境賞」 審査委員 (2020年3月時点、順不同、敬称略)
- 【委員長】 大塚 柳太郎 自然環境研究センター理事長、東京大学名誉教授
- 【委員】 中井 徳太郎 環境省総合環境政策統括官 渡辺 知保 国立環境研究所理事長 松野 建一 日本工業大学理事
- 本川 達雄 東京工業大学名誉教授 安河内 朗 九州大学名誉教授 新藤 純子 山梨大学名誉教授 長谷川 裕夫 東京都立産業技術研究センター理事 幕井 梅芳 日刊工業新聞社日刊工業産業研究所所長
- 【専門審査委員】 関根 達郎 環境省大臣官房総合政策課環境研究技術室長 吉口 進朗 国立環境研究所企画部長

Asahi

アサヒグループ サステナビリティ基本方針

1. アサヒグループの商品やサービスは、自然の恵みを使って、期待を超えるおいしさの実現を目指しています。その大切な自然の恵みを後世につないでいくために、限りある自然を守ります。
2. アサヒグループは、自社の商品・サービスを通じて、人々の楽しい生活文化の創造を目指しています。よりよい生活文化が継承されていくために、持続可能な社会を形成します。



ビール酵母細胞壁由来の農業資材を使用した宮城県東松島市の大麦圃場

Duplo 古紙100%の再生紙が全自動でつくれます!

NEW 小型製紙装置レコティオ RECOTiO EV-i250

第47回 環境賞 「優秀賞」受賞

デュプロ精工株式会社
〒649-6551 和歌山県紀の川市上田井353
TEL 0736(73)-6233 FAX 0736(73)-4993
https://www.duplo-seiko.co.jp/

日刊工業新聞 電子版

週に2回掲載のSDGs面記事よりまとめサイト開設!

企業のSDGs活動を紹介

—日刊工業新聞×SDGs 特集

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

日刊工業新聞社は国連の「SDGメディア・コンパクト」の創設メンバーです。産業界のSDGs活動を応援します。

特設サイト OPEN

https://www.nikkan.co.jp/jm/sdgs/

【開設期間】2020年8月17日(月)17時まで

TOPICS

- 関連ニュース
- SDGsの取り組み 最新記事

【お問い合わせ先】 日刊工業新聞社 デジタルメディア局 ☎03-5644-7096